

文化と生物多様性を学ぶ

庭園文化とコケの世界



提供：環境省京都御苑管理事務所

日本庭園は、長い歴史の中で多彩に発展し、形成されてきました。京都には、日本で確認されている約 2,000 種のコケのうち、約 30% もの種類が生育しています。これだけ多くのコケが確認される理由の一つが庭園の存在です。庭園文化と庭園の重要な構成要素であるコケを通じて、文化と生物多様性の関わりを感じてみませんか？

10/13(日)

① 10:00-12:30

② 14:00-16:30

(各回 20 分前より受付開始)

会場 京都御苑 拾翠亭

参加費
500円

事前
申込制

先着順

対象 小学 5 年生以上 (小学生は保護者同伴)

内容 庭園やコケについてのお話、お庭でのコケの観察などを行います。

講師：【庭園】 熊倉早苗氏 (京都芸術大学)

【コケ】 小林亮平氏 (岡山コケの会)

*お抹茶、お菓子付き (呈茶協力：若山卓也氏)

定員 各回 25 名

参加費 お一人 500 円

(当日会場にて現金でお支払いください)

申込 右の QR コードからお申し込みください
(<https://forms.gle/TKoEJcWk39Cde5qq6>)

<申込期間>

9/26(木)~10/7(月)

*満員になり次第、締め切ります



主催 きょうと生物多様性センター

<問合せ> ✉ contact@kyotobdc.jp ☎ 075-354-5275

